

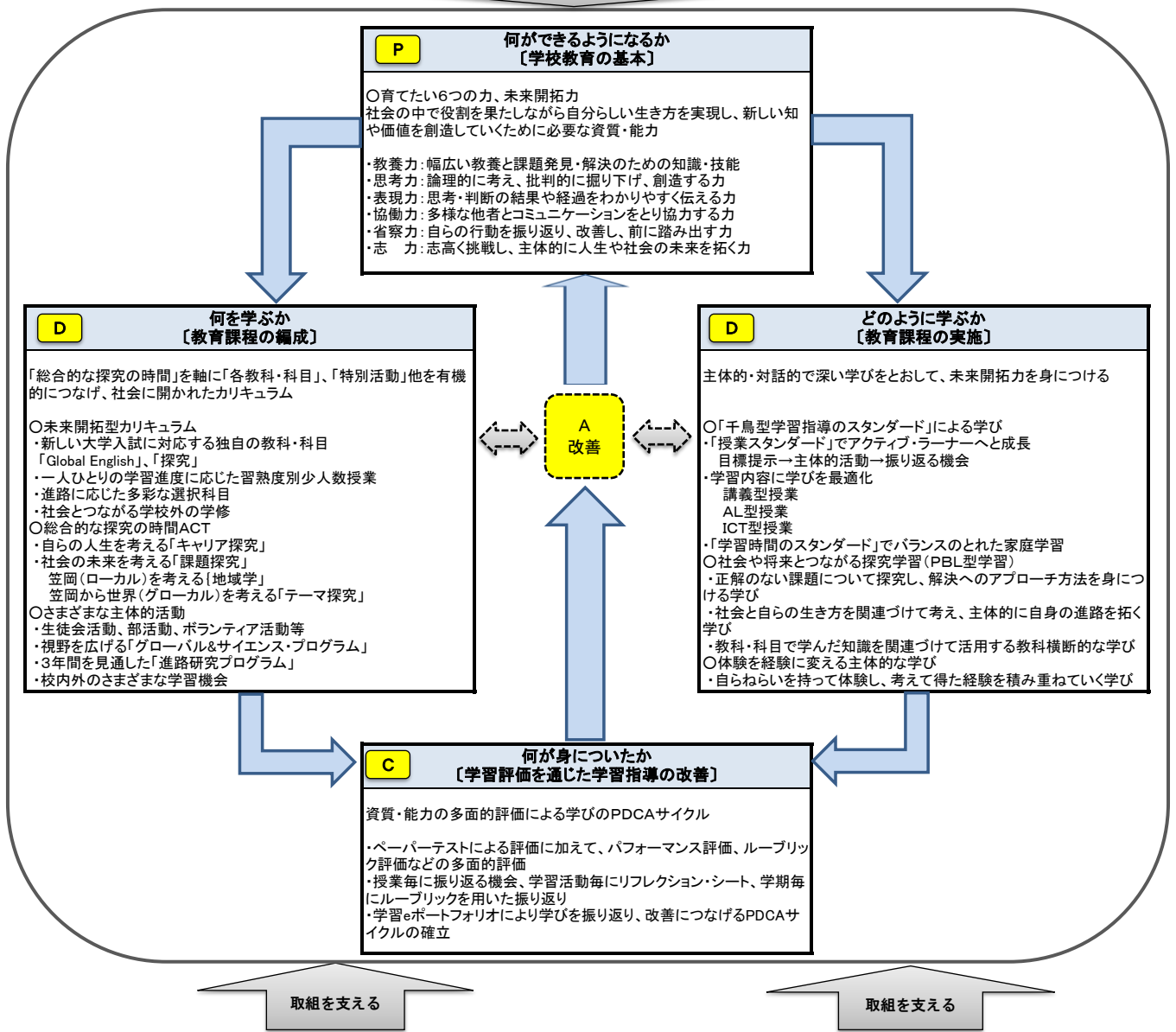
平成31年度岡山県立笠岡高等学校グランドデザイン

| 生徒の実態   | 内外の環境分析  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いた雰囲気、さまざまな学習活動に真摯に取り組んでいる。</li> <li>・素直で思いやりがあるが、積極性やチャレンジ精神に乏しいところがある。</li> <li>・大半の生徒が国公立大学進学を目指している。</li> <li>・基本的な能力は高いが、周辺に強力なライバル校が少なく、競争意識が希薄である。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○校内                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・高い目的意識と資質を持つ生徒が多く、互いに切磋琢磨できる。</li> <li>・教職員が高い意欲、使命感を持ち、教職員と生徒の間に良好な信頼関係が築けている。</li> <li>・施設・設備が充実しており、教育環境が充実している。</li> </ul> </li> <li>○校外                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・県南西部の進学普通科の拠点校として、地域から高い評価を得ている。</li> <li>・伝統校であり、地域に同窓生が多く、さまざまな面で支援が得やすい。</li> <li>・閑静な中に学び舎があり、文化施設などの教育的な環境に恵まれている。</li> </ul> </li> </ul> |

《生きる力を資質・能力として具体化するための3つの柱》  
 ①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等、③学びに向かう力・人間性等

|         |   |
|---------|---|
| 学校教育目標  | 志高く自らの人生と社会の未来を拓く人を育てる  |
| 育てたい人間像 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○知・徳・体の調和のとれた人格を身につけた人</li> <li>○新しい時代に必要な6つの力、未来開拓力を身につけた人</li> <li>○生涯にわたって主体的に学び続け、地域社会やグローバル社会に貢献できる人</li> </ul> |

目標実現に向けた取組の方針



| 実施するために何が必要か<br>(指導体制の充実、必要な支援、家庭・地域との連携・協力)  | 生徒をどのように支援するか<br>(どのような配慮が必要か)  |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○指導のノウハウやスキルを進化、継承する体制や研修の充実</li> <li>○業務の精選により、教材や生徒に向き合う時間を確保</li> <li>○チーム学校体制の充実</li> <li>○教育内容と教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資産も含めて活用</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○小中高接続プログラム</li> <li>・小中学校との連携</li> <li>・初期指導とガイダンスの充実</li> <li>○教育相談体制、生徒面談、教科カウンセリングの充実</li> <li>○保護者懇談会の充実</li> </ul> |